平成３１年１月３０日

【平成３０年度本原小学校　後期学校評価　保護者アンケートの自由記述欄】
「お感じのこと、学校に伝えたいこと」について

平成３０年度も残すところ２ヶ月あまりとなりました。１年間を振り返りながらも、子どもたちは、今、学ぶべきことを一生懸命に学習する姿が見られます。

さて、二学期末には、学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。

自由記述欄**「お感じのこと、学校に伝えたいこと」**につきまして、現在、考えている方向性について、以下によりお知らせいたします。すべてのご意見については触れられませんが、ご容赦願います。

◇安全面について

・学校の前の道は車道も歩道も狭いので、ふざけないように一層注意した方がよい。

→　交通安全については、命にも関わりますので、道路の歩き方を気をつけ、より安全に登下校できるよう、子どもたちに注意していきたいと思います。一方、交通安全は学校だけではどうにもなりません。保護者・地域の皆様にも、危険と感じる際にはご注意いただく等、ご協力をお願いします。

◇入学式について

・「入学式の一年生の席をステージの上にしてほしい」という以前の要望を、ぜひ実現させてほしい。

→　１学期の保護者アンケートにも対面式の入学式に関する記述がありました。上田市内で対面式の入学式を実施している学校が多くあることも分かりました。そこで、ご要望の通り、来年度は、**対面式の入学式を実施**します。保護者の皆様が入学児童の表情が分かるようにしていきます。

◇家庭学習について

・五年生の宿題の量が少ないと感じています。自主学習がきちんとできる子どもは問題ないと思いますが、やらない子どもは宿題として出してもらえるといいかなと思います。週末は２つや３つでは低学年より少ないです。

・宿題のプリントがたまに親でも迷うくらい説明文が分かりずらいものがあります。習っていないものが混ざっている事もあるので、授業にあった内容の宿題をお願いします。

・宿題（特に自主学習・紡ぐ）の確認をしっかりしていただけると子どもたちの励みになると思うのでお願いしたいです。夏休み明けに提出した休み帳やドリルの返却もお願いしたいです。

→　年度当初に保護者の皆様に「家庭学習の手引き」をお配りしました。そこには「学年× 10 分」ということを記させていただきました。しかし、それに見合った課題となっていないこともあったようです。学力向上には家庭学習は大切ですので、今後、目安の時間は学習できる量の宿題を、子どもたちに提示するようにしたいと思います。

　また、問題の内容、宿題の確認等、丁寧さが不足したこともあったようですので、今後、改善するよう各担任と確認していきたいと思います。

◇今年度の重点について

・子どもの良さをうけとめてもらえる環境に感謝しております。学校全体で取り組んでいる「心を込めて伝える」とても分かりやすいです。さらに、日記など書いて伝える力の取り組みを学校全体で目標としていただけると、学力向上につながるのかなと思いました。

→　本年度の重点目標「もっとかんがえる　心をこめてつたえる」に対し、温かなご意見ありがとうございます。ご指摘を踏まえ、書くことも大切にして、重点目標の達成に継続して努めて参ります。

◇ＨＰについて

・学校のＨＰ、以前よりは更新が増えましたが、たまには給食なども発信していただきたいです。あと、文面が少しかたいように感じますが…。

→　ホームページについては、更新の回数、内容など、より一層の向上に努めていきたいと思います。

◇学校生活について

・楽しく通っていて安心していますが、気になることとして、先生方の中で人の存在に気がついていてもあいさつを返してくれない。先生方の都合に合わせている（？）と感ずることがあります。子どもたちがよりよいあいさつが出来るようになるためにも、先生方も今一度考えていただきたい。
・子どもの鞄が重くて可哀想に感ずる。配慮をしてほしい。
・トイレ用のスリッパを検討していただけると衛生面で大変よいかと思います。

→　日々の学校生活おいて、挨拶は、特に大切に考えておりますが、このようなご指摘はをいただき、全職員で、再度確認し心を込めて挨拶ができるようにしていきます。

鞄の重さについては、一学期にご意見を受け、各担任に配慮を求めたところですが、不徹底があったことをお詫び申し上げます。再度、確認をし、配慮していきたいと思います。

トイレに関しましては、スリッパ使用のご意見をいただき、上田市内のすべての小学校にスリッパを使用しているかを問い合わせしたところ、体育館を除いては、スリッパを使用している学校は１校もありませんでした。問い合わせた学校の先生からは、「スリッパ使用もいいですね」とか、「人の履いた履き物を履くことに抵抗がある子どももいる」等の感想をいただきました。今後、保護者からいただいたスリッパ使用のご意見を大切にして、ご意見をいただいた保護者の方などと相談しながら、よりよい方向を探っていきたいと思います。

◇行事・親子レクについて

・学校でバザーをやるなど、子どもたちが地域と繋がって、何かを売ってお金を得るなどの体験が大切だと思います。親と子どもが一緒にできることがあるとうれしいです。
・親子レクについて６年になると何をやるか、お別れ会にするかなど、参観後の懇談会で毎回話があがるので、全学年廃止にしたらよいと思う。親子レクは学級会長さんたちの負担にもなるし、費用も無駄に感じます。その分、カルチャースクールに力を入れてもよいのでは？と思います。

→　来年度は１３０周年記念事業があります。今現在、記念式典とは別の日に、１３０周年記念祭り（仮称）を実施する予定です。その中で、各学級毎に屋台やワークショップなどを計画していただきます。各学級の屋台などの中で、アイデアを出し合い、親子で楽しむことも可能になります。

来年度の PTA の仕事について検討を進めていただいていますが、親子レクについては、PTA の学級会長会で方向性をご決定いただいたり、あるいは、学級毎に皆さんで協議、決定していただいたりすることも、一方法かと考えています。

★　以下のような、うれしいご意見もたくさんいただいております。
学校としても励みになります。ありがとうございます。

・いつも丁寧に見ていただき、大変感謝しています。細かなルールに縛られず、のびのびと過ごしているところがとても良いなと感じています。
・以前より、自分の思ったことを発言したり、挨拶したりすることが増えてきたと感じます。
・校外学習、伝承広場など、学校関係の先生方以外の色々な方々に話を聞ける時間など、とても良いと思います。
・一クラスの人数が多いので、算数を２クラスに分けて教えていただいたことで、学力向上につながって良かったと思います。
・プレゼンタイムは、出演した子どもたちが主役になれる機会なので、とてもよいと思います。素晴らしい場を作ってくださり、ありがとうございます。
・今の本原小学校は子ども中心でうれしいです。このまま、子どもたちが学べるような学校を続けていってほしいなと願っています。
・校長先生や担任の先生方の、子どもたちへの接し方がとてもよいと思います。一人一人の個性を大切にしてくれています。子どもが喜んで学校へ行くのが、何よりです。

貴重なご意見、ご要望等、本当にありがとうございました。